



新しい利活用が検討される旧寄中学校校舎

**【質】** ゼビエ処理加工施設使用料収入73万円1千円の積算根拠は。

**【答】** (観光経済課)

施設の設定管理条例に基づき規定では、足柄上郡の4町、中井町を除く4町については1頭3千円。中井町は1頭1万6千円。上郡以外は2万1千円となり、年間2百頭を見込んでいます。

**【質】** ゼビエ処理加工施設の稼働はいつ頃からやる予定か。

**【答】** (観光経済課)

運用の中で安全面などを担保するということが非常に肝要である。この施設を運営する足柄上郡5町で組織する協議会を立ち上げている。その中で10月から稼働していくことで合意している。

## 自治・政策

**【質】** 今後、減り続けるであろう町税収入を見据え、今ある財政調整基金の使い方について町長の考えは。

**【答】** (町長)

現在ある財政調整基金約15億円は充分にあると満足はしていない。今後予定されている大型事業もあり、しっかりと将来を見据え、町民の理解を得ながら使っていく。

**【質】** 旧寄中学校で運営していた足柄リハビリテーションセンターが6月で撤退するということが、

今後の建物の利活用の考えは。

**【答】** (総務課)

今後も寄地区の活性化につながる形で事業者の公募を行い、施設の部分貸しも視野に今後検討していきたい。

**【質】** 新モビリティサービス推進事業について、令和5年度から7年度まで実証実験をし、令和8年度から運用を始めることだが、運行費用並びに富士急バス路線の縮小等に繋がるのでは。

**【答】** (政策推進課)

現在タクシー利用料の負担金も多くなっているデマンド方式では一台運行には約1500万円かかるが利用者の利便性を図っていく。また、バス路線については、基幹路線以外の枝路線を対象に実施していく。

## 生活・環境

**【質】** 足柄上休日急患診療所があるのに、小田原市休日・夜間診療所と休日歯科診療所の負担金が計上されている理由は。

**【答】** (子育て健康課)

足柄上休日急患診療所が運営していない時間帯、平日の19時から24時に利用できる。また歯科についても、日曜や祝日、お盆の期間に診察される方のために計上している。住民へは、健康カレンダーや町HPで周知していく。

**【質】** 一市五町で整備を進めている、あしがら上地区資源循環処理施設の整備について、日量80tを燃焼方式で処理することだが、議員が議論する余地がないのは疑問に感じる。

**【答】** (環境上下水道課)

現時点では地元調整を重点に、行政サイドを進めていく。しかるべき時期に一部事務組合を立ち上げるので、その時には

足柄上衛生組合と同様に、組合会議で議論する場を設けることになる。

**【質】** 宮下公園と店屋場公園のトイレを、和便器から洋便器に替えるということだが、ただ洋便器に替えるだけでトイレ内が非常に狭く使いづらい。改修の際に快適に使用できるようにならないか。

**【答】** (町長)

全体の公園のイメージの中で、工事も含めながら、子育て世代の女性の方々、男性も含め、各世代の方々が気持ちよく使えるようにと考え予算を計上した。予算の範囲の



洋式化される店屋場公園のトイレ

中で行っていく。

**【質】** 新松田駅南口駅前広場整備事業で南口の状況展望はどういう形になるのか。新松田駅北口周辺整備事業との関連で、人バス、乗用車などの回遊性についての考え方は。

**【答】** (まちづくり課)

南口整備については粘り強く推進していく。南口広場整備については警察との協議も終わりバス、タクシー、一般車は入れることになっている。町道4号線から文久橋方面の道路は歩道も含め拡幅整備を視野に入れて考えたい。



新松田駅南口駅前